

記載例

この添付書類に何装置分を記載したか。

高周波利用設備 申請書 届書 の添付書類 (2 装置分)

※整理番号

(装置の別)	(1) 使用周波数	(2) 発振方式	(3) 占有周波数帯幅又は周波数変動幅	(4) 高周波出力	(5) 負荷と電極の結合方式	(6) 装置内電源ろ波器
第1装置 第2装置	4.0/1.7MHz	自励発振	±0.4MHz	90W	誘電結合	有
(装置の別)	(7) 遮蔽部分	(8) 機器の製造者名		(9) 機器の型式又は名称	(10) 機器の製造番号	
第1装置 第2装置	装置全体	□□株式会社.		***-1234	AB123 AB124	
(11) 高周波そく流線輪	(12) 電源ろ波器	(13) 遮蔽室等		(14) その他の工事設計	(15) 添付図面	
□有 □無	□有 ■無	ア 遮蔽室 □有 ■無 材料 構造 m× m× m イ 設備を設置する建物の構造 鉄筋コンクリート造り 地上3階、地下1階建て 地上1階に設置		(14) その他の工事設計 電波法第100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。	(15) 添付図面 □ア 線路系統図 □イ 装置の系統図 ■ウ 装置の外観を示す図又は写真	
(16) 設備規則第65条第1項における区別				又は第1号～第7号を記載すること。告示207号に該当する場合は、その旨も記載すること。別添「添付書類1(16)の記載例」を参照して下さい。		
第2号、告示207号第2項				330VA		
(18) 無変調搬送波状の妨害波の発生				(19) 無変調搬送波状以外の変動妨害波の発生		
□有 □無				□有 □無		
2 設置場所付近の図面		■ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図				
3 参考事項		新設				

ア、イとも、記載例にならって記載して下さい。遮蔽室及び遮蔽箱がある場合は、大きさを記載。

電波法第100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。

又は第1号～第7号を記載すること。告示207号に該当する場合は、その旨も記載すること。別添「添付書類1(16)の記載例」を参照して下さい。

(18)及び(19)の欄は、使用周波数が400MHz以下の場合、記載しなくて結構です。

ふりがな	いりょうほうじん そうむかい		6 設備の種類別	医療用設備
4 氏名又は名称	医療法人 総務会			
ふりがな	みやぎけん せんだいしあおばく ほんちよう			
5 住所	〒 980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-2-23		電話番号 022-221-****	
7 設置の目的	手術用			
8 設置場所(住所)	〒 985-**** 宮城県多賀城市〇〇町1-2-34 仙台〇〇病院内 電話番号 022-221-**** 担当者 電波 太郎 (管理課)			
9 高周波電流を通ずる線路	設置する住所を記載。具体的な施設名を入れてください。		10 許可の番号	許可の年月日
			東高第	申請についての連絡先、担当者の記入をお願いします。
※備考	使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するよう措置すること。			